

豊かな森づくりのための育樹活動に参加しました

東海エレクトロニクス株式会社は、2023年10月21日（土）に環境保全活動の一環として、名古屋市主催の育樹イベントである「とだがわの森感謝祭」（戸田川緑地公園）に参加いたしました。

当日は6団体211名が参加し、とだがわの森で活動するボランティアグループのご案内のもと、森の観察、育樹活動を行いました。

【活動概要】

実施日時：2023年10月21日（土）9:30～11:15

場所：愛知県名古屋市戸田川緑地公園

内容：名古屋市の育樹イベントに参加

①ボランティアの方の説明を伺いながら公園内の森を観察

②玉切り体験

参加人数：26名（当社社員及び家族）

森の観察では、ボランティアの方々からみどりを「つくり、守る」という視点に「育て、活かす」という視点を加えて緑のまちづくりを推進していることや、さまざまな木やどんぐりの種類の説明などをお聞きしながら散策を行いました。あらためて、森が綺麗な空気を作り、水をたくわえ、多くの動物の住処となることや自然の猛威から私たちを守ってくれることを学ぶことができました。

育樹活動では、玉切りを体験いたしました。玉切りとは、健全な森の育成を目的に間伐した木を搬出・利用するためにノコギリで切り分ける作業です。当社参加者もそれぞれがノコギリを持ち、間伐した木を切り分けました。子供たちも注意しながらノコギリを持ち、玉切りした丸太を薄く切ることでコースター作成も行いました。

愛知県名古屋市西部に位置する中川区、港区にまたがる戸田川緑地では、「なごや西の森づくり」として、2000年から市民・企業・行政のパートナーシップにより、苗木を植え、次世代に伝える豊かな森を育てる活動が行われています。この活動を通じて「とだがわの森」は、約20年の間に約6万6千本が植樹され、管理と手入れのもと大きな森へと育っています。当社も6年前より本活動に参加させて頂き、自然環境について学び、環境活動の重要性を深く感じています。

今春に行った藤前干潟での清掃活動とあわせ、今後も地球温暖化や環境汚染などの環境問題に目を向け、その解決のために自然共生社会、循環型社会の構築に取り組んで参ります。



当社参加者



森の観察



森の観察



玉切り体験の様子



玉切り体験の様子

以上